

土木施工

教科	工業	単位数	2	学科・学年	建設工学科（土木類型）3年生
使用教科書	「土木施工」（実教出版社）			副教材等	教科担当者が作成したプリント、電卓

◇ 学習の到達目標 ◇

土木施工と工事管理の知識と技術を習得し、実際の土木工事に対応できる能力と態度を育成します。

◇ 科目の特色 ◇

土木構造物の特色、構造、施工方法を理解するため、実際に材料や建設機械を見て、体験的な学習を行います。また土木施工管理技士2級の国家試験が合格できるような知識と技術を学習します。

◇ 学習の計画 ◇

月	単元名	主な学習活動
4 6	第6章 いろいろな施工技術 ・上下水道 ・ダム ・河川 ・砂防	・上水道、ダム、河川、砂防などの意義と役割を理解し、その施工方法を学習する。またその構造物の使用材料なども学習する。 【前期中間考査】
7 9	第6章 工事用機械 ・工事用機械 ・工事用電気設備	・工事用機械の動力、工事用機械の特徴、工事用電気施設の意義や役割を理解し、施工時に注意すべき事柄について学習する。 【前期期末考査】
10 12	第7章 工事のしくみと管理 ・工事のしくみ・施工計画・工事の見積り・工事の管理・工程管理 ・品質管理・安全衛生管理・原価管理	・工事の仕組み、施工計画、工事の見積り、工事の管理、品質管理、安全衛生管理、原価管理の意義や役割を理解し、実際の施工の際に注意すべき事柄について学習する。 【後期中間考査】
1 2	第8章 土木法規 ・労働基準法・労働安全衛生法・建設業法・環境保全関連法規・その他の関連法規	・労働基準法、労働安全衛生法、建設業法、環境保全関連法、その他の関係法規の意義や役割を理解し、実際の施工の際に注意すべき事柄について学習する。 【後期期末考査】

◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

関心・意欲・態度	土木施工に関する基礎的な知識と技術について関心を持ち、意欲的に取り組めるか。
思考・判断・表現	土木施工に関する思考を深め、さまざまな知識と技術を活用して理論的かつ多面的に判断する能力を身に付けているか。
技能	土木施工を的確に理解し、その成果を他に伝えることができるか。
知識・理解	土木施工の各分野に関する基礎的な知識と技術を身に付けているか。

このため具体的には、次のものを対象とします。

①授業中における学習態度 ②ノート ③プリント ④定期考査

⑤自己評価・授業評価のさいに記入したプリント

また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、総合的に判断して決定します。

◇ 担当者からのメッセージ ◇

土木施工管理技士2級の資格試験に合格するためには、この土木施工をしっかりと理解することが必要です。資格試験に合格できるように、一緒に頑張りましょう。